



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2021-2022年度 鯖江ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリーテーマ

2022-23年度 第2650地区スローガン



「感動、感激、そして感謝」



鯖江ロータリークラブ会長方針
『わくわくと感動と
思いやりの心で
奉仕しよう』
会長 大橋 良史

第3025回
9/9(金)

9月第2例会

点鐘:12:35

テーマ「どこまでやるのか 福井県立大学」

県立大学理事長

卓話 **窪田 裕行 様**

第3026回
9/16(金)

9月第3例会

点鐘:12:35

わくわくする例会 文化プログラム

卓話 **フルート・バイオリン・ピアノ**

第3027回
9/30(金)

9月第4例会

点鐘:12:35

テーマ「地方の課題、乗り越えるために!」

永平寺町長

卓話 **河合 永充 様**

9/9(金)

注:9月23日の例会は休会です。

4つのテスト

出席率 80.6%

第3025回

鯖江商工会議所 4階大ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

本日のリモート出席者

増永 英彦 会員

ロータリーソング

我らの生業

西尾 俊一
ソングリーダー

会長の時間

大橋 良史 会長

先週の理事会報告です。

①世界ポリオデーのかかりについて

「プレスしあわせの呼吸」という映画上映

です。(余命数ヶ月と宣告されてから36年、人工呼吸器と共に世界一幸せに生きた男と

家族の奇跡の実話)2750地区の事業として

同じ映画の上映会をするので、あと少しという

ポーズをとった皆さんの写真を送ってくだ

さいと依頼がありました。今年度中に上映・撮影予定です。

②部門別委員会の開催について

「奉仕部門、会員組織部門、クラブ運営部門、正副会長幹事及び財団・広報」4つの大きな会議を9月に開催していただきたいと思ひます。

さて本日は、菊の節句、重陽(ちょうよう)の節句です。奇数は陽の数であり、陽数の極(きよく)である9が重なることから「重陽」と呼ばれます。

陽の極(きよく)が2つ重なることからたいへんめでたい日とされ、邪気を払い長寿を願って、菊の花をかざったり酒を酌み交わして祝ったりしていたそうです。菊の花言葉は、「高貴」「高潔」「高尚」で、この花言葉は菊が皇室の紋になっていることに由来しているようです。また、皇室で菊を紋章に用いたのは、後鳥羽上皇(1183~1198)が最初といわれています。後鳥羽上皇は衣服や調度品に菊の文様をつけるほど菊の花を気に入り、自らのお印として愛用していたそうです。

その後も歴代の天皇がお印として菊の文様を継承したことで、菊花紋章(十六八重表菊)が皇室の紋となったとのことです。

菊といえば福井では「たけふ菊人形」ですね。菊人形が開催されると秋だなと感じます。

鯖江も負けてはいません、本年初の試みで鯖江J C と鯖江Y E G と市連合青年団との3団体の連携の若者が、「さばえオータムフェア」が9月17日18日に西山公園にて開催されるようです。

是非来場していただき、若い力を応援していただけたらと思います。

幹事報告

野呂 和夫 幹事

先週9月2日の理事会内容報告を申し上げます。

1. 連絡方法の調査です。現在、ほぼFAXかメールで

連絡等を行っています。人によっては、メールは2~3

日分をまとめてみているという方、またはメールがあればFAXは要らないという方など様々で、または時代はLINEでしょ、などいろいろなご意見ご希望をいただいています。また、送る側にしては迅速を求める時もあり、この度この調査によって、皆にとって良い方法を整えたいと思ひますので、ご協力をお願いします。

また、下の方の記入欄ですが、今年度のクラブ活動報告書の内容が変わりがなければ、お名前のご記入だけでも構いません。記入出来次第、野呂まで届けてください。よろしくお祈りします。

2. 今月は、家庭会合の月です。各班の班長さんは家庭会合を計画して行ってください。テーマは、夜間例会時のアンケート結果を参考にとという事になりました。

テーマは「いかにして知り合い・知人を入会に誘うか」アンケート結果のネガティブ・ポイントです。「私は、クラブの行事に同僚をよく誘う」と「私は、資格ある候補者に入会を誘っている」項目に於いて、ほとんどの人がこの項目で、「あまりできていない」または「できていない」と回答しています。よって、これを改善する意味で、テーマは「いかにして知り合い・知人を入会に誘うか」としました。大いに議論くださいますよう、よろしくお祈りします。

3. 組織部門ごとの委員会を順次開催します。これから行われる各事業に於いて、委員皆の話し合いのもと情報を共有し合い、事業をより協力してやっていこうというものです。

まずは、本日の夜に奉仕プロジェクト部門の岩尾委員長のもと、奉仕プロジェクト部門委員会を開催します。他、会員組織部門、クラブ管理部門、正副会長幹事および財団・広報として、順次進めていきます。よろしくお祈りします。

4. 最後に、改めまして夜間例会時のアンケート等の回収について。まだご提出いただけていない会員様は、来週でも良いのでご提出願ひます。アンケート用紙を何部かコピーして持っています。欲しい方は野呂までお祈りします。

卓話 県立大学理事長 窪田 裕行 様 テーマ「どこまでやるのか 福井県立大学」



卓話者紹介 田村康夫 プログラム委員長

本日は、ご案内の通り福井県立大学の窪田裕行理事長にお忙しい中お越しいただきました。

鯖江市自慢のトップの行政マンで、鯖江駅前にご自宅があります。このコロナ禍の間、健康福祉部長をされて、テレビに毎日のように出演されていましたので、ご存じの方も多いと思います。今年の4月に退職されて県立大学の理事長になられました。私も長年お世話になった大好きな方ですが、7年前に中・高一貫校、「県立高志中学校」の初代校長をされました。その時の挨拶がとても素晴らしいもので、頭が切れる方で政策のトップにもなられました。

恐竜博物館は昨年50万でしたが、多いときは130万以上の誘客がありました。県立大学でも「恐竜学部」ができると決まっているそうです。



卓話者：福井県立大学理事長 窪田 浩行 様
テーマ：「どこまでやるのか 福井県立大学」

36年間県職員として仕事、うち22年間は管理部門でした。直接県民の皆さんに役立つ仕事はほとんどしていませんでしたが、行政とは「どこまでやるか」を判断するのが最大の役割であると実感してきました。

最初に出会った場面は「ナホトカ号」の重油流出事故です。船主との補償交渉チームに入りましたが、相手方の第一声は「重油は長くて半年で波が消し去る。重油回収はオーバークオリティ、補償対象外」ということでした。

事実、手つかずの場所でも重油は4か月で消えました。海外では半年放置する所もあるといえます。しかし、県民感情として目の前を埋め尽くす重油を放っておく選択肢があるのでしょうか。福井県は「どこまでやるか」という重い課題をつきつけられました。結局、福井では人の手で回収する道を選びました。他県では重機で山積みにしただけの所もあり、自治体で対応が分かれました。

我々行政は、県民の皆さんの気持ちを受け止めて仕事をしており、ムダと知っていてもやらなければならないことがあります。「どこまでやるか」がまさに行政の判断です。この交渉、結果としては261億円の補償を受けることができ、回収費用もほぼ満額認められました。

「どこまでやるか」は、コロナ対策でも問われました。

薬もワクチンもなく、どんな病気かもわからない。そんな状況だった最初の1年間、福井県のコロナ対策は「どこまでやるか」を全てやった対策でした。

普通、伝染病にかかったら、まず知りたいことは3つです。「どこでうつされたのか、どうしたら治るのか、家族や友人にうつさないか」

福井県では、どこでうつされ、誰にうつしていくのかを徹底して調査しました。この積極的疫学調査と接触者の検査を第6波で行ったのは、福井含めて3県のみです。これにより感染の9割以上が県外からの持ち込みとマスクなし食

食時の感染と判明しました。当時の菅首相が、このようなデータは初めて見た、と言われて、国全体の感染予防対策がマスク重視に変わりました。

受診相談や入院調整の一元化、マスク購入券、医療従事者への手当、体育館の野戦病院など、いずれも全国初です。多くの県がようやく追いつき始めていますが、今でも日々の対応に追われて手つかずの所も多い状態です。

これも行政の「どこまでやるか」の判断が、都道府県によって大きく分かれた事例です。福井県は県民の皆さんの不安を少しでも解消していくために「やれることはやる」に徹しました。

福井県立大学も現在「どこまでやるか」の岐路にあります。7月19日の福井新聞に、日本の小中生10年前と比べて100万人減っているという記事が出ています。つまり、1学年が11万人減っています。県立大学の定員で割ると258校分に当たります。今後80年ほどで、すべての国の出生率が人口置換水準を下回ると試算が、今年発表されました。世界のトレンドも縮小に転じています。

4学部8学科体制の福井県立大学は、2025年の恐竜学部新設を今年発表しました。県民の皆さんの期待が強い「文系新学部」についても検討を進めています。6学部となれば、大阪、東京、名古屋に次いで4番目に学部数の多い公立大学となります。

県内の高校を卒業しても進学する大学がないといった声に応え、社会減を中心とした人口減少対策に寄与するためにも、福井県立大学の「どこまでやるか」が、今議論の真っただ中にあります。

30年前に、「経済学部」と「生物資源学部」の2学部で始まりました。翌年、「看護短期大学部」ができ、「看護福祉大学部」に昇格しました。「生物資源開発研究センター」「地域経済研究所」「海洋生物資源臨海研究センター」等を増設しつつ、「海洋生物資源学部」を作りました。その後、「恐竜学研究所」「創造農学科」「先端増殖科学科」を増設し、これに加えて、「恐竜学部(仮称)」を2025年に増設予定(隈研吾氏デザイン：勝山のランドマークになるような第2恐竜博物館)です。

※「恐竜で世界をリードするための条件」：①現地で発掘が行われている②研究者がたくさんいる③地域外、海外でも発掘を行う④研究成果が上がっている

※「恐竜学部・恐竜研究所がこの分野を担う」：①研究②お金③社会貢献④教育＝社会・産業に貢献することで、行政おんぶの資金獲得から脱却。

※「恐竜で何を学ぶ?」：①地質学・古環境学＝地層学・応用地質学・デジタル化学②恐竜・古生物学＝恐竜学・デジタル化学 ※就職先：①教育立案・教育・研究分野＝研究者・博物館学芸員・教員②デジタル関連分野＝IT関連・土質力学・道路測量③観光関連分野＝自然観光業・出版社・報道関係④地質関連分野＝地質等コンサルタント・公務員・ゼネコン・環境アセスメント。

ここにB.O.X報告

- 大橋 良史 会員 窪田様の卓話を楽しみに
- 野呂 和夫 会員 //
- 佐野 直美 会員 // 健康福祉部長時代は連日の多忙さお疲れ様でした
- 田村 康夫 会員 窪田理事長をお迎えて
- 窪田 健一 会員 卓話を楽しみに
- 齋藤 多久馬 会員 窪田裕行さまの卓話に期待して
- 小淵 洋治 会員 //
- 酒井 雅憲 会員 //
- 幸道 森市 会員 毎週ニコニコありがとうございます
- 園 幸雄 会員 久しぶりに来ました ニコニコ副委員長です。皆さんたくさんお願いします



ニコニコ箱発表 園 幸雄 ニコニコ副委員長

